

令和3年度

「笑顔と挑戦がいっぱい」の学校

虹の坂通信



呉市立昭和南小学校
学校通信 第10号
令和3年6月11日

南小の梅の木

今年も南小の梅の実が実りました。梅の花が校章のデザインもなっているくらい、南小とは関わりの深い梅の木です。

収穫してくれるのは、毎年6年生の役目です。木に登ったりしながら、10数本の梅の木から、きれいに収穫してくれました。

その日のうちに、3年生が梅シロップづくりに取りかかりました。梅の実を洗い、一つ一つ竹串でヘタを取り除きます。7つのビンに、梅の実と砂糖と水を入れ、これからシロップになるまで保存します。夏に冷たいジュースにしてみんなでいただく予定です。

収穫からシロップづくりまで、図書ボランティアでもお世話になっている、野口さんと野田さんが指導してくださいました。地域の方の協力に感謝したいと思います。



梅の実の収穫（6年）



梅シロップづくり（3年）

地域を知るために

4年生は総合的な学習の時間で、防災について学習します。今週の水曜日に、地域を知るために、砂防ダムを見て回りました。

まず、ひばりヶ丘の山側にある小規模の砂防ダムに行きました。タブレットで写真を撮ったり、ワークシートに気づきを記入したりしました。次に松ヶ丘の砂防ダムに行きました。こちらは大規模で、大きさに驚いている子もいました。

晴れているのに、用水路に水が流れていることや、砂防ダムの大きさが違うことを不思議に思っている子どもがいました。新たな課題を見つけるのも総合の学習の大切なねらいです。これから自分で調べ、課題を解決して行ってほしいです。

